(No.07J0161)

# 消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

## 【事例概要について】

| | |
|---|---|
| **１．事故・ヒヤリハットの別** | 事故 |
| **２．体験した事例の名称** | 補助機関員養成のための操縦訓練中での物損事故 |
| **３．体験した事例の中心的要素** | 幅員５．５ｍの道路を走行中に前方に停車中の車両を追い越す際に対向車に気づき慌てて左に寄ったところ、左側電柱に消防車両の左サイドミラーを接触させ破損させた。 |
| **４．体験した事例の原因・理由** | 状況判断不足及び走行注意指示等に従わなかったため。 |

## 【体験した事例の直接的原因について】

| | |
|---|---|
| **１．体験した事例の直接的な原因** | 情報入力に問題があった。状況判断に問題があった。行動の意志決定に問題があった。行動の実行に問題があった。 |

## 【体験した事例について】

| | |
|---|---|
| **１．発生日時** | **平成** 19 **年** 3 **月** 20 **日**　　**午後** 1 **時頃** |
| **２．発生した当時の天候** | 晴 |
| **３．発生した活動現場** | 屋外：一車線道路で左側の電柱が道路に迫り出している場所 |
| **４．体験した事例の種類** | |
| **５．事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）** | |
| **６．どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）** | 交通事故、 |
| **７．事例体験時の活動** | その他：　[　] |
| **８．（７の活動中）どのような作業中に発生したか** | その他：消防車両の操縦訓練中 |
| **９．同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。** | 初めて体験した。 |

**１０．ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者Ａ）**

| | |
|---|---|
| **○当事者Ａ** | 年齢[ 23 ]歳、 勤続年数[ 3 ]年、 現場経験年数[ 3 ] 年、 階級[ 消防士 ]、<br>同様の活動 [ 頻繁 ]、 任務 [ 隊員 ] |
| **○当事者Ｂ** | 年齢[ ]歳、 勤続年数[ ]年、 現場経験年数[ ]年、 階級[ ]、<br>同様の活動 [ ]、 任務 [ ] |
| **○当事者Ｃ** | 年齢[ ]歳、 勤続年数[ ]年、 現場経験年数[ ]年、 階級[ ]、<br>同様の活動 [ ]、 任務 [ ] |
| **その他<br>(当事者が４人以上の場合)** | |

**１１．事例発生の経過。**

| | 誰(何)が | なにをした | その他・備考など |
|---|---|---|---|
| **経過１** | Aが | 補助機関員養成のための操縦訓練中に電柱に左サイドミラーを接触させ破損させた。 | |
| **経過２** | | | |
| **経過３** | | | |
| **経過４** | | | |
| **経過５** | | | |
| **経過６** | | | |
| **経過７** | | | |
| **経過８** | | | |
| **経過９** | | | |
| **経過 10** | | | |

**【その事例発生時の状況について】**

**○事故の場合　　：事故が起きたのはどうしてだと思うか？**
**ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？**

| |
|---|
| |

**○心理・体調について**

**ａ．あせりを感じていた**

| | |
|---|---|
| **・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。** | はい |
| **・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。** | いいえ |
| **・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。** | いいえ |

**ｂ．注意力が欠如していた**

| | |
|---|---|
| **・１つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。** | はい |
| **・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。** | いいえ |
| **・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。** | いいえ |

**ｃ．経験・知識が不足していた。**

| | |
|---|---|
| **・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。** | いいえ |
| **・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。** | はい |
| **・活動に対する経験が不足していた。** | はい |

**ｄ．心身の不調があった**

| | |
|---|---|
| **・体調が悪かった。** | いいえ |
| **・悩み事があった。** | いいえ |

**○装備・資機材について**

**ｅ．資機材の故障・不具合があった。**

| | |
|---|---|
| **・装備・資機材自体に問題があった。** | いいえ |
| **・装備・資機材の使用方法が誤っていた。** | いいえ |
| **・装備・資機材の対処能力を超えていた。** | いいえ |
| **・必要とする装備・資機材がなかった。** | いいえ |

**○活動環境について**

**ｆ．障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。**

| | |
|---|---|
| **・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。** | はい |
| **・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。** | いいえ |

**ｇ．行動しにくい環境だった。**

| | |
|---|---|
| **・狭隘な場所であった。** | はい |
| **・暑かった（寒かった）。** | いいえ |
| **・野次馬が多かった。** | いいえ |
| **・現場周辺の地理に不案内だった。** | はい |

**ｈ．足場が悪かった。**

| | |
|---|---|
| **・足元が躓いたり滑りやすかった。** | いいえ |
| **・足元の強度が不足していた。** | いいえ |

**○指揮・管理について**

**ｉ．適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。**

| | |
|---|---|
| **・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）** | いいえ |
| **・指示内容に誤り・偏りがあった。** | いいえ |
| **・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）** | いいえ |

**ｋ．関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。**

| | |
|---|---|
| **・隊員の連携が不十分だった。** | はい |
| **・隊員が不足していた。** | いいえ |

**○その他**

**ｌ．その他の理由があった。**

| |
|---|
| |

## 【事故発生後の取り組みについて】 ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

**○注意力欠如、焦り等の対策について**

訓練を実施する前に機関員等に安全運転に必要な心得や地理、道路状況について十分説明し教育をし車長の指示に従うようにした。

**○装備・資機材の対策について**

安全運転のためにサイドミラーを十分活用する

**○活動環境の対策について**

日頃より、訓練地域の危険箇所や注意する場所を隊員相互に話し合い、全員が安全運転意識を高め、運転技術の向上に努める。

**○指揮・情報伝達の対策について**

車長が適切に指示をし、他隊員と連携し安全を確認する。